



■FX初心者向けレポート■

放ったらかしFX
～あの豪ドルはどうなった?!～

**実践して初めて判る
最も重要な2つのリスクヘッジとは**

放ったらかしFX～あの豪ドルはどうなった？！
実践して初めて判る最も重要な2つのリスクヘッジとは

●はじめに

【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。(無料)

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。

下記の点にご注意戴きご利用下さい。

このレポートの著作権は作成者に属します。

著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。

このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

放ったらかしFX～あの豪ドルはどうなった？！
実践して初めて判る最も重要な2つのリスクヘッジとは

なお、こちらの無料レポートをダウンロードいただきました方は、
ベストライフプラン事務局 むかい（メールマガジンの発行者）によって、
メールマガジン【お金を貯めるだけじゃダメ！賢く節約・楽しく貯金☆
ベストライフプラン通信】に代理登録されます。あらかじめ、ご了承ください。
（解除方法については、配信されるメルマガに記載しております。）

◆発行者情報

発行者： ベストライフプラン事務局
むかいのりみつ
info@around30-40.cranky.jp

放ったらかしFX～あの豪ドルはどうなった？！
実践して初めて判る最も重要な2つのリスクヘッジとは

もくじ

ご挨拶	5
豪ドル投資のきっかけ	7
その後の豪ドルのチャート（買い～現在）	8
最低限考慮すべき2つのリスクヘッジ	11
さいごに	13

ご挨拶

はじめまして、ベストライフプラン事務局のむかいと申します。

この度は、

■FX初心者向けレポート■

放ったらかしFX～あの豪ドルはどうなった？！

実践して初めて分かる最も重要な2つのリスクヘッジ
をご覧くださいありがとうございます。

まずは、簡単に自己紹介です。

■名前：ベストライフプラン事務局
むかい のりみつ



- ・週末起業で個人開業したアラフォーサラリーマン 1女の父。
- ・某大手IT企業に勤める傍ら、週末はネットビジネスに奮闘しています。

人生の折り返し地点に立って振り返ってみると後悔することばかり。

残りの人生を悔いのないものにするために、「とにかく行動」、
「リスクをとらないことが最大のリスク」をモットーに、いろんなことに
チャレンジ中です。

夢は自然が豊富な田舎でのんびり過ごすこと。

趣味は健康のためにとマラソンをしています♪

よろしくお願い致します。

放ったらかしFX～あの豪ドルはどうなった？！
実践して初めて判る最も重要な2つのリスクヘッジとは

さて、今では殆どの人がやってる？FX！

いくら儲けたとか損したとか、いろんな情報が
飛び交っていますよね。

元手の何十倍もの金額で外国為替が売買でき、
売買手数料も格安なので**資金効率が良い**反面、
あっという間に資金が吹っ飛んでしまう怖さも。。。

このレポートでは、約1年前に買って放ったらかしに
していた豪ドルの現状と、その結果から判る
2つの重要なリスクヘッジについてご紹介します。

初心者の方にわかりやすいようにできるだけ図や表で
説明しますので、ぜひ最後までお読みください。

それでは、次のページから解説致します。

豪ドル投資のきっかけ

FXを始めた当初と言えば。。。、

一日何度もチャートを見て一喜一憂。

仕事も手につかずストレスが溜まる毎日。

売買タイミングを逸して後悔&落胆。

同じような経験をされたことはありませんか？

こんなストレスから解放されたいと思い、
高金利で高いスワップポイント狙える豪ドルに買いを入れ、
ただ放っておくという無謀な企てを始めたのが約1年前。

その時に見たのは、「豪ドルのトレンド」。
ただそれだけ。今思えば、とても浅はか。

その時は、これが「大きな間違い」だということに
気づかなかったんですね。

この点については、後のページでお伝えします。

当時の豪ドルチャート(下図)



放ったらかしFX～あの豪ドルはどうなった？！
実践して初めて判る最も重要な2つのリスクヘッジとは

その後の豪ドルのチャート(買い～現在)

豪ドルを買ったのは、2011年7月29日。

証拠金 20 万円で、85.54 円で1万通貨。

レバレッジは約4倍。

期待したスワップポイントによる利回りは、証拠金に対して
約 18%／年(当初の金利×レバレッジ)。

注文日時	約定日時	通貨ペア	新規/決済	売/買	状態	注文数量	約定数量
2011/07/29 06:26:37	2011/07/29 06:26:37	AUD/JPY	新規	買	約定済	10,000	10,000

さて、約1年間放ったらかしにしたその結果は。。。

まずは下の口座情報をご覧ください。

口座情報

更新

証拠金余力	174,664 円	口座ステータス	適正
リアルレバレッジ	4.1 倍	証拠金維持率	610.47 %

証拠金余力		=	評価証拠金額		-	必要証拠金額	
174,664 円			208,880 円			34,216 円	
内 訳	現金残高		203,262 円		内 訳	建玉必要証拠金額	34,216 円
	受渡前損益		0 円			注文必要証拠金額	0 円
	振替出金予定額		0 円				
	振替入金予定額		0 円				
	評価損益		-26,660 円				
	未決済スワップ損益		32,278 円				
	手数料分		0 円				

放ったらかしFX～あの豪ドルはどうなった？！
実践して初めて判る最も重要な2つのリスクヘッジとは

何とか生きていました。(2012年8月20日現在)

スワップ損益は、3万4,126円に対して、
為替損益は、▲2万6,660円。

合計損益は、5,618円です。

証拠金が20万円ですから、利回りは約2.8%。

見事に目論見はハズレ！

この利回りだったら、

「あっという間に資金が吹っ飛んでしまうリスクの
高いFXより良い金融商品を探したほうがイイ」

って思いますよね。

実際、チャートを振り返ってみると、
2011年10月3日に**危機的な状態**に遭遇していました。



放ったらかしFX～あの豪ドルはどうなった？！
実践して初めて判る最も重要な2つのリスクヘッジとは

85.54 円で買った豪ドルが 72.08 円まで下落。

1万通貨ですから、マイナス13万4,600円。

レバレッジにすると約11倍まで跳ね上がり、
そのままの勢いで下落するとエクスパイア。。。

ちなみにこの時期は・・・

米格付けS&Pがイタリア国債の信用格付けを
引き下げたり、ギリシャ危機がポルトガルやイタリア、
さらには新興国にも波及。

世界経済の減速感が高まるニュースがたくさん
ありましたね。

経済の先行きが予測できない今の状況でFX投資
するのであれば、

「やっぱりリスクヘッジは大切」

ということを今さらながら実感☆

そこで、この振り返りで実感した

FX投資で考慮すべき2つの重要なリスクヘッジ
について、次のページで紹介します。

最低限考慮すべき2つのリスクヘッジ

ストレスの溜まる毎日にはしたくないので、

「上昇トレンドの高金利の通貨に長期投資」(放ったらかし)

という戦略はそのままです。

そこに今回の反省から次の2つのリスヘッジをしっかり
考慮することに。。

リスクヘッジ(その1):
3割下落することを想定
⇒ レバレッジの基本は3倍。

もう一度9ページのチャートを見てください。

2011年4月11日に90.05円の最高値をつけています。
そこから最安値72.08円まで下落。

つまり、約20%の下落！

なので、とりあえず最低3割の下落を想定。

リスクヘッジ(その2):
早い段階で負けを認める。
⇒ 買値の3～5%下にストップロスを入れておく。

弱気の戦略ですが、やっぱり大損しないためには必須。

リスクヘッジ(その1)で、3割までの下落は想定していますが、これだけでは十分ではありません。

例えば。。

放ったらかしFX～あの豪ドルはどうなった？！
実践して初めて判る最も重要な2つのリスクヘッジとは

リーマンショックのときの豪ドルは、
高値水準 107 円近辺から 55 円まで一気に崩れ落ちました。

約半値までの大暴落。

そこで、リスクヘッジ(その1)の**レバレッジの基本を3倍と**
合わせて、3～5%下にストップロスを入れておけば、
ワーストケースでも証拠金 9%～15%のロスに抑えられます。

また、それまでの**スワップ益分**でさらに**ロスを低減**でき
ますよね。

最後に

お疲れ様でした。

FXで一攫千金を期待して読まれた方は、拍子抜けだったらすみません。

結果的には、金利の低い時代に **FXを高金利の普通預金として活用したい**、そのためのリスクヘッジをという観点のまとめになってしました。でも、一応まとめておきます。

・高金利の通貨に長期投資(買い)

・3割下落を想定してレバレッジは3倍まで。

・買値の3～5%下にストップロスを入れておく。

日本と豪ドルなら金利差が3%強あるので、
レバレッジ3倍なら利回り10%が期待値(為替損益含まず)。

でも、最近豪ドルも金利が低下傾向ですよ。

おまけに不安定なユーロとも正の相関性が高いので
豪ドルもそろそろ潮時でしょうか。

もし、豪ドルを持ち続けるなら、
ユーロの売りと合わせておくなどの対策も必要なの
かもしれません。

この辺りを試行して結果が出たら、またレポートしますね。

最後までお読み頂き本当にありがとうございます。
このレポートが少しでもお役に立てたら幸いです。

今後のご発展をお祈りしております。

放ったらかしFX～あの豪ドルはどうなった？！
実践して初めて判る最も重要な2つのリスクヘッジとは

◆発行者情報

発行者： ベストライフプラン事務局
むかいのりみつ
info@around30-40.cranky.jp